

算数 学習相談		学研教育情報資料センター  小 / 算数 / 5年 / 数と計算 / 分母がちがう分数のたし算 / 理解シート
------------	---	--

## 真分数 + 真分数 = 帯分数で、答えが約分できる計算方法を教えて

(真分数 + 真分数 = 帯分数)



$\frac{2}{3}$  と  $\frac{5}{6}$  を通分して、分子だけをたすんだよ。答えが仮分数で約分できるときは、約分して帯分数に直すんだよ。



$\frac{2}{3} + \frac{5}{6}$ ,  $\frac{9}{10} + \frac{4}{15}$  のたし算をしましょう。

①  $\frac{2}{3} + \frac{5}{6} = \frac{4}{6} + \frac{5}{6}$

- 通分する。分母は、3と6の最小公倍数の6。
- $\frac{2}{3} = \frac{2 \times 2}{3 \times 2} = \frac{4}{6}$        $\frac{5}{6}$  はそのまま。
- 分母はそのまま、分子だけたす。
- 6と9の最大公約数の3で約分する。

$$= \frac{4+5}{6} = \frac{9}{6}$$

$$= \frac{3}{2}$$

※ 答えは約分した仮分数でも、正しい答えになります。

②  $\frac{9}{10} + \frac{4}{15} = \frac{27}{30} + \frac{8}{30}$

- 通分する。分母は、10と15の最小公倍数の30。
- $\frac{9}{10} = \frac{9 \times 3}{10 \times 3} = \frac{27}{30}$        $\frac{4}{15} = \frac{4 \times 2}{15 \times 2} = \frac{8}{30}$
- 分母はそのまま、分子だけたす。
- 30と35の最大公約数の5で約分する。

$$= \frac{27+8}{30} = \frac{35}{30}$$

$$= \frac{7}{6}$$

おぼえて  
おこう

答えが約分できるときは、約分しておきます。

約分した分数は  
いちばんかんた  
んな分数だよ。

